

# 2018年 日中韓都市間交流事業 実施報告

## 1 日中韓都市間交流事業について

2014年から始まった「東アジア文化都市」事業の初代開催都市として、横浜市と中国の泉州市、韓国の光州広域市は、多くの文化芸術イベントを通じて1年間活発に交流を行いました。同年11月には、3都市で「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を締結。2015年以降も文化芸術を通じた交流を継続していくことを確認しました。これに基づき、中国泉州市、韓国光州広域市とアーティストや芸術団体等の相互派遣を通じて都市間交流事業を実施しています。

### 東アジア文化都市

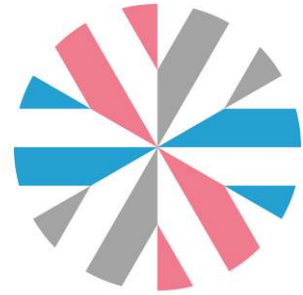
日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化を目指しています。

#### 【東アジア文化都市一覧】

	日本	中国	韓国
2014（平成26）年	横浜市	泉州市	光州広域市
2015（平成27）年	新潟市	青島市	清州市
2016（平成28）年	奈良市	寧波市	濟州特別自治道
2017（平成29）年	京都市	長沙市	大邱広域市
2018（平成30）年	金沢市	ハルビン市	釜山広域市
2019（平成31）年	豊島区	西安市	仁川広域市
2020（平成32）年	北九州市	—	—

※2019年の中韓の候補都市は2018年3月現在で未定。

交差する、人・アート・文化



東アジア文化都市  
2014横浜  
Culture City of East Asia  
2014, YOKOHAMA



Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 での  
泉州市の公演



東小中学校で子どもたちと交流する  
光州広域市の公演団



Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 での  
濟州特別自治道の公演



磯子まつりでの泉州市の公演

## 2 2018年の実施内容について

### (1) 【横浜市開催】 中韓アーティストのダンスイベント出演及び学校訪問

泉州市、光州広域市に加え、2016年の東アジア文化都市である韓国濟州特別自治道から芸術団を横浜に招へいし、公演を行いました。また、市立東小中学校では、公演とともに児童と交流する機会を設け、文化芸術を通じた国際交流を体験していただきました。

#### ア 公演団体

- (ア) 泉州市（芸術団9名）「泉州市芸術学校」（中国伝統舞踊）  
※中国・泉州市にある泉州市芸術学校の14歳から17歳までの在学学生
- (イ) 光州広域市（芸術団15名）「SW Dance Company」（K-POP）  
※光州広域市にあるソンウォン大学の在学学生、卒業生で結成したグループ。
- (ウ) 濟州特別自治道（芸術団6名）「TOPIC」（HIPHOP）、「JEJU CITY BALLET」（バレエ）  
※濟州で活躍しているヒップホップチームとバレエダンサー

#### イ 招へい期間（移動日を含む）

2018年9月29日（土）～10月2日（火）

#### ウ 出演イベント・観客数（公演会場）

- (ア) 磯子まつり・約400名（磯子公会堂）
- (イ) Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018「横浜ダンスパラダイス」・約200名  
（ランドマークプラザ）
- (ウ) 横浜市立東小中学校・約350名（公演及び児童との交流会）

### (2) 【韓国光州広域市招へいイベント】「2019光州世界水泳選手権大会大国民ハンマダン」

2019年に光州広域市で開催される世界水泳選手権大会の機運醸成に向けたイベント「2019光州世界水泳選手権大会大国民ハンマダン」に、ストリートダンスの全国大会「JAPAN DANCE DELIGHT※」のファイナリストチームから、横浜にゆかりのある2団体を派遣しました。

滞在期間中、高齢者施設と街中のオープンステージでそれぞれ公演を行ったほか、芸術団は光州市内の文化施設見学や韓国文化の体験をしました。

※「JAPAN DANCE DELIGHT」1994年に始まり、毎年開催されている日本最大級のストリートダンスコンテスト。

#### ア 横浜市からの派遣者

- (ア) TERM-INAL 4名（TAIKI、taihei、HIKARU、Omichi）
- (イ) ファンファーレ 3名（RIRIKA、なつみ、yu-ki.☆）
- (ウ) 文化観光局職員 4名

#### イ 派遣期間（移動日を含む）

2018年7月5日（木）～8日（日）

#### ウ 出演会場・観客数

- (ア) ビッコウル老人タウン・約300名
- (イ) 光州広域市内 5.18 民主広場・約300名



**(3) 【中国泉州市招へいイベント】「東アジア文化都市・中日韓美術作品展」**

2018年の交流として中国泉州市で開催された美術作品展に、横浜市のアーティストを派遣しました。派遣者を含む日中韓の画家34名の作品100点が展示されたことに加え、アーティストは泉州市の観光地での制作活動も行いました。

多くの泉州市民に横浜のアーティストの作品をご覧いただけたほか、参加者は、言葉は通じなくとも、互いの様々なスタイルの絵画を認め合うことで交流を深めました。

**ア 横浜市からの派遣者**

横浜市内で活動するアーティスト 2名

**(ア) 小畑 祐也**

2008年から拠点を横浜の黄金町に移し、街や自然の景色を中心に集めた題材を組合せた制作をしている。

**(イ) 葉栗 翠**

武蔵野美術大学卒業後、中国に渡り、帰国後本格的に絵描きとして活動を始める。現実の場面を平面に描き、それを基に立体作品も制作。

**(ウ) 横浜市文化観光局職員 2名**

**イ 派遣期間（移動日を含む）**

2018年11月22日（木）～ 26日（月）

**ウ 美術展**

**(ア) 主催** 中国文化旅游部国際交流協力局、泉州市人民政府、中央美術学院

**(イ) 実施** 泉州市文化広電新聞出版局

**(ウ) 協力** 泉州画院、泉州海外交通史博物館

**(エ) 会期** 2018年11月25日（日）～12月2日（日）

※開幕式 2018年11月25日（日）10:00～

**(オ) 会場** 泉州海外交通史博物館 イスラム文化陳列館四階

**(カ) 来場者数** 約2万人



**(4) 【韓国光州広域市実施フォーラム】 「東アジア文化都市ネットワークメディアフォーラム」**

東アジア文化都市の持続的発展に係るメディアの役割を議論するために、光州広域市が「2018 東アジア文化都市ネットワークメディアフォーラム」を開催しました。横浜市からは神奈川新聞社が参加し、東アジア文化都市の成長とメディアの役割について情報交換と熱心な議論が交わされました。

**ア 日時**：2018年9月13日（木）

**イ 場所**：国立アジア文化殿堂 会議室

**ウ 主題**：東アジア文化都市の成長とメディアの役割

**エ 参席**：東アジア文化都市の報道機関、行政関係者 等 30名程度

**オ 参加都市**

韓国：光州広域市、清州市、済州特別自治道、釜山広域市、日中韓三国協力事務局（TCS）

中国：泉州市、青島市、長沙市、ハルビン市

日本：横浜市、新潟市

**(5) 【創造界隈拠点交流事業】**

「東アジア文化都市2014横浜」の開催をきっかけに、横浜市内の創造界隈拠点を通じた、泉州市、光州広域市との交流も行われています。

**ア 「黄金町×光州 AIR 交換プログラム2018」**

2018年度は、双方の年にアーティストを派遣し合う、レジデンス交換プログラムを実施し、アーティストに海外での滞在制作の機会を提供しました。光州広域市からはアーティストのイ・スンハ氏が「黄金町バザール2018」に参加し、黄金町からはアーティストの田中真帆氏を光州広域市に派遣しました。

**(ア) 派遣期間**：2018年11月～2月

**(イ) 滞在施設**：Space Ppong

**イ 「黄金町×泉州 アートのまちづくり交流プログラム2018」**

2018年度は、泉州の古城エリアでアーティスト・イン・レジデンス プロジェクトを開催してきた「野骨力（ヤッコレ）芸術プロジェクト」の企画運営者及びアーティストを招へいし、東アジア文化都市の紹介や泉州市の資料展示、トークイベントを実施しました。

**(ア) 展示期間**：2019年1月19日（土）～1月26日（土）

**(イ) トークイベント**：2019年1月19日（土）

**(ウ) 会場**：黄金町エリアマネジメントセンター



**(6) その他の都市間交流**

光州広域市市議会職員による横浜市会及び黄金町エリアマネジメントセンターの視察（12月17日・横浜市）